



2020年1月10日

各位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループCEO 阿部 修平
(コード 8739 東証第一部)

2019年12月度(速報値)月末運用資産残高のお知らせ

当月の当社グループ全体の運用資産は前月末比で301億円増加(2.5%増加)し、1兆2,493億円となりました。

■投資対象地域別運用資産残高

(単位:億円)

	2019年 1月	2019年 2月	2019年 3月	2019年 4月	2019年 5月	2019年 6月	2019年 7月	2019年 8月	2019年 9月	2019年 10月	2019年 11月	2019年 12月
日本	11,432	11,446	11,487	11,710	11,241	11,533	11,422	11,003	11,389	11,882	11,892	11,858
韓国	165	169	141	125	118	94	86	104	111	137	140	485
アジア全域	258	281	227	217	182	180	173	156	159	165	158	149
合計	11,856	11,897	11,856	12,054	11,542	11,808	11,682	11,264	11,661	12,185	12,191	12,493

■投資戦略別内訳

日本

(単位:億円)

	2019年 1月	2019年 2月	2019年 3月	2019年 4月	2019年 5月	2019年 6月	2019年 7月	2019年 8月	2019年 9月	2019年 10月	2019年 11月	2019年 12月
日本株式ロング・ショート投資戦略	462	461	461	389	328	330	339	333	366	375	380	363
日本株式長期厳選投資戦略	4,585	4,907	5,063	5,199	4,921	5,046	5,050	4,785	5,091	5,436	5,448	5,454
日本株式中小型投資戦略	2,042	2,145	2,033	2,024	1,883	1,881	1,879	1,776	1,815	1,975	1,980	2,052
日本株式環境・クリーンテック投資戦略	556	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
日本株式マーケット・ニュートラル投資戦略	347	389	427	476	492	501	500	460	458	452	429	411
日本株式サステナブル投資戦略	398	413	414	426	402	409	297	296	312	326	337	344
日本不動産投資戦略	331	331	331	331	331	331	331	331	331	305	305	221
日本再生可能エネルギー投資戦略	1,530	1,529	1,530	1,668	1,719	1,892	1,892	1,892	1,892	1,892	1,892	1,892
未来創生投資戦略	992	1,073	1,113	1,113	1,113	1,113	1,113	1,113	1,118	1,118	1,118	1,118
その他	184	195	112	81	49	27	17	15	4	—	—	—
合計	11,432	11,446	11,487	11,710	11,241	11,533	11,422	11,003	11,389	11,882	11,892	11,858

韓国

(単位:億円)

	2019年 1月	2019年 2月	2019年 3月	2019年 4月	2019年 5月	2019年 6月	2019年 7月	2019年 8月	2019年 9月	2019年 10月	2019年 11月	2019年 12月
韓国株式アクティブ投資戦略	39	39	11	11	18	18	18	40	45	69	73	425
韓国株式アソシエイト・リターン投資戦略	64	66	68	52	40	12	6	6	7	6	7	12
その他	61	62	61	61	58	62	60	57	58	60	60	46
合計	165	169	141	125	118	94	86	104	111	137	140	485

アジア全域

(単位:億円)

	2019年 1月	2019年 2月	2019年 3月	2019年 4月	2019年 5月	2019年 6月	2019年 7月	2019年 8月	2019年 9月	2019年 10月	2019年 11月	2019年 12月
アジア株式投資戦略	258	281	227	217	182	180	173	156	159	165	158	149
合計	258	281	227	217	182	180	173	156	159	165	158	149

(注)

1. 月末運用資産残高(速報値)は、当社グループの収益の大半を占める投信・投資顧問料収入等のベースとなるものであるため、通常は毎月月初より5営業日までに開示いたします。
2. 当社グループの運用資産残高は、お客様からお預かりして当社グループが運用している資産等であり、当社が直接保有する資産等ではありません。
3. 当社グループの運用資産残高は、運用パフォーマンスによる増減のほか、外貨建ての運用資産残高を日本円に換算することによる為替変動、ファンドの設定・解約等によっても増減いたします。
4. 当社グループの運用資産残高は、当社運用子会社であるスパークス・アセット・マネジメント株式会社、スパークス・アセット・トラスト&マネジメント株式会社、スパークス・AI&テクノロジーズ・インベストメント株式会社、SPARX Asset Management Korea Co., Ltd.及びSPARX Asia Capital Management Limitedによる運用資産残高で構成され、加えてスパークス・グリーンエナジー & テクノロジー株式会社が管理する発電所等の資産も含めております。
5. 上記の数値は、残高報酬の算定の基礎となる時価純資産額・コミットメント額等であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
6. 2019年12月末の数値は、社内資料に基づく速報値であり、当該速報値は、毎翌月に外部資料と照合の上、確定値に調整、移行しております。
7. 投資戦略の分類については、原則として、該当する投資戦略の当社グループ全体の月末運用資産残高に対する割合が1%を下回る場合には過去に遡及して「その他」に分類し、同1%を上回る場合には当該月末より独立して表示しております。なお、特定の投資戦略に分類することが難しい運用資産残高等については、「その他」に分類しています。
8. 「未来創生投資戦略」には、外国法人が発行する株式など、日本以外の投資対象地域への投資が含まれておりますが、日本への投資が当該投資戦略の運用資産残高の50%を超えるため、簡便的に運用資産残高全額を投資対象地域を日本として記載しております。
9. 「日本再生可能エネルギー投資戦略」の運用資産残高は、ファンドの投資対象となる発電所設備等資産の取得価額を掲載しております。これは、当社グループが受取る報酬は、当該エクイティ出資額をベースとする投資顧問料収入だけでなく、当該取得価額をベースとする発電所等管理報酬も、契約に応じて毎月定額を受取っているためです。
10. 「日本株式価値創造・対話型投資戦略」については、当社グループ全体の月末運用資産残高に対する割合が1%を下回ったため、2019年8月より「その他」として表示しております。なお、上記運用資産残高は過去に遡って変更しております。

■ (ご参考)各種マーケット指標

	2019年11月	2019年12月	変動率
日経平均株価	23,293.91	23,656.62	+1.56%
東証株価指数	1,699.36	1,721.36	+1.29%
JASDAQ インデックス	167.74	174.09	+3.79%
韓国総合株価指数	2,087.96	2,197.67	+5.25%
KOSDAQ 指数	632.99	669.83	+5.82%
香港ハンセン指数	26,346.49	28,189.75	+7.00%
韓国ウォン/日本円レート	0.0927	0.0939	+1.36%
米国ドル/日本円レート	109.51	108.67	▲0.76%

■ 本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 経営管理部

TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101